

近江八幡局

料金後納
郵便

ゆうメール

2022年度(令和4年度)

お得!!

約16,000円の検査が
4,000円で受けられます

胃がん検診
(胃内視鏡検査)の
ご案内

近江八幡市では 胃がん検診を
50歳以上の方を対象に
2年度に1回実施しています。

50~74歳の方は、

胃内視鏡検査 又は バリウムによる
胃部X線検査
どちらかを選べます。

胃がんは日本の死因の上位に位置しています。定期的に検診を受けてください。

胃内視鏡検査とは 口から胃内視鏡を挿入し、食道・胃・十二指腸を内腔から観察し、病気を探します。色素を散布して、病変を見やすくすることがあります。

◆対象者：近江八幡市に住民票があり、令和5年3月31日時点で50~74歳かつ偶数年齢で、裏面の【対象外となる方】に該当しない方

◆実施期間：▶**令和4年5月~10月**(令和4年5月より受付中) ▶**令和4年11月~令和5年3月**(令和4年9月より受付開始)

◆実施日程：月・火・水・金 10:00~各日1枠(祝日、一部日程を除く)※定員に限りがありますので、お早めに申し込みをお願いします。

◆自己負担金：**4,000円** 市民税非課税世帯の人は、事前の申請により自己負担金が無料になります。 ◆検査方法：経口(口から内視鏡を挿入)のみ
生検などを受けられた場合は、別途保険診療によるご負担があります。

◆実施医療機関：近江八幡市立総合医療センター

◆お申込み先：健康推進課 ☎33-4252 受診の日程と注意事項については、お申込み後に通知にてお知らせします。

【※バリウムによる胃部X線検査ご希望の方】⇒健康カレンダーまたはホームページでご確認いただき、予約開始日以降に健康推進課へお申込みください。

※今後の感染症流行状況等で内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。

裏面もご覧ください。▶

▶ **正 実施日程：火・水・木・金 10:00~各日1枠**

対象外となる方

以下に該当する方は、胃内視鏡検査を受けていただくことができません。

- 令和4年度(令和4年4月～令和5年3月31日)に市の胃がん検診(バリウムによるX線検査)を受けた方または受ける予定の方
- 検査方法の説明を受け、検査の同意ができない方・同意書の提出ができない方
- 妊娠中・妊娠している可能性がある方
- 疾患の種類にかかわらず入院中の方
- 胃の症状がある・胃の病気で治療中や経過観察中の方(ピロリ除菌中の人を含む)ピロリ除菌後の方は、医療機関で経過観察が終了している場合は対象です。
- 胃全摘術後の方(胃部分摘除後の方は、経過観察が終了している場合は対象です。)

お断りする可能性がある方

以下に該当する方は、問診の結果や医師の判断等で受診をお断りする場合があります。

- 咽頭に重篤な疾患があり、内視鏡の挿入ができない方
- 呼吸不全がある方
- 急性心筋梗塞や重篤な不整脈などの心疾患がある方
- 明らかな出血傾向またはその疑いがある方
- 最高血圧が極めて高い方
- 全身状態が悪く、胃内視鏡検査に耐えられないと判断された方



胃内視鏡検査の注意事項

生 検 について	内視鏡挿入時に組織の一部を採取する「生検」を行うことがあります。 その場合には、別途保険診療によるご負担があります。
偶 発 症 について	胃内視鏡検査では10万件に78件の偶発症の報告があります(日本消化器がん検診学会の偶発症調査)。 胃内視鏡検査では、以下の偶発症が起きる可能性があります。 1) 胃内視鏡により粘膜に傷がつくことや、出血、穿孔(穴があくこと) 2) 生検により出血、穿孔 3) 薬剤によるアレルギー(呼吸困難、血圧低下など) 4) 検査前からあった疾患の悪化(症状がなかった疾患も含む) なお、検診においては、偶発症の防止のために十分な注意を払うとともに偶発症が発生した場合には最善の対応をいたします。
鎮 静 剤 について	偶発症が多く報告されているため、鎮静剤・鎮痛薬を使用いたしません。

お問い合わせ先

近江八幡市健康推進課(保健センター)

☎ 33-4252

